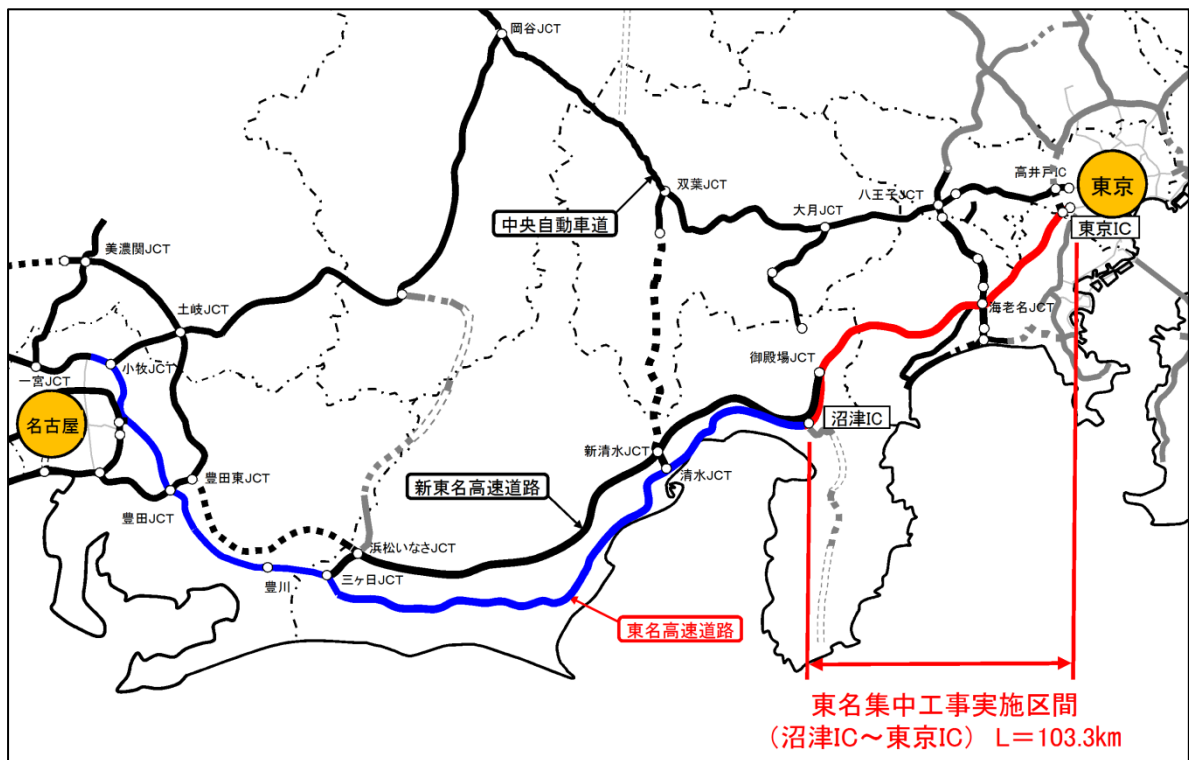


2015年秋 東名集中工事 位置図



通行止めやインターチェンジ（IC）やパーキングエリア（PA）の閉鎖などは、詳細が決まり次第、集中工事専用Webサイト・リーフレットなどでお知らせいたします。

※ 安全性向上3カ年計画とは

2012年12月2日に発生した中央自動車道笹子トンネル（上り線）における天井板落下事故をグループ社員一人ひとりが深く胸に刻み込み、「二度とこのような事故を起こしてはならない」という深い反省と強い決意のもと、ご遺族の皆さま、被害に遭われた皆さまに真摯に対応するとともに、下記の5つの方針に基づき、グループを挙げて再発防止と安全性向上に徹底的に取り組んでいるものです。

- ① 安全を最優先とする企業文化の構築
- ② 構造物の経年劣化や潜在的リスクに対応した業務プロセスの見直し
- ③ 安全管理体制の確立
- ④ 体系化された安全教育を含む人材育成
- ⑤ 安全性向上に向けた事業計画

1. 集中工事とは

集中工事とは、道路を管理するために必要な工事を短期間に昼夜連続してまとめて行うものです。これにより工事の集約化が図れるため、年間の工事規制回数や工事に伴う渋滞発生時間を大幅に減らせます。東名高速道路では、1988 年度に導入し、今回で 28 回目になります。

2. 今年度の集中工事について

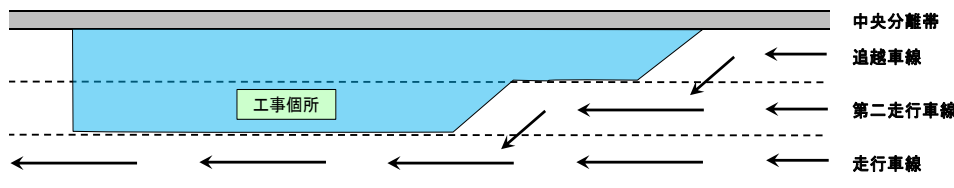
今年度の集中工事は、安全性向上 3 カ年計画に基づき、トンネル、橋梁のはく落対策、標識の落下防止対策工事などの他に、路面の補修や道路構造物の点検を昼夜連続車線規制により行います。

新東名高速道路が開通し、東名とのダブルネットワークが形成されてから約 3 年が経過し、ダブルネットワーク区間ではこれまで工事による激しい渋滞は発生していません。そのため、この区間は、集中工事期間以外で交通量が比較的小さい時期に行うよう努め、集中工事の実施区間は、東京 IC～沼津 IC に限定して行います。

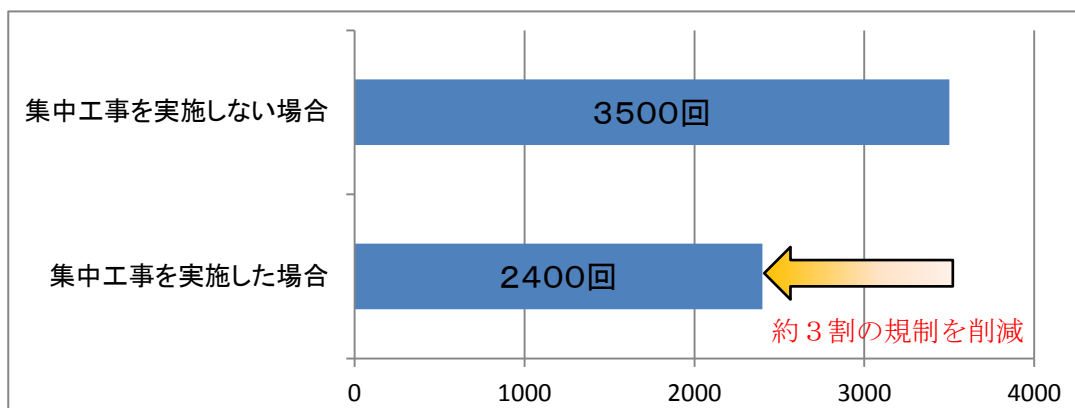
また、例年 10 月に行っていましたが、ここ数年、台風や雨の影響により予定していた一部の工事ができず、他の時期に工事を行ったため、お客さまにご迷惑をおかけしました。そのため、今年度は、天候や高速道路周辺で開催されるイベントなどを考慮し、11 月に設定いたしました。

なお、片側 3 車線区間における 2 車線規制は、昼間の交通量が多い時間帯に行うと激しい渋滞が発生してしまうため、比較的交通量の少ない夜間のみで行います。

(2 車線規制の概念図)



東京 IC～沼津 IC 間の規制回数の削減 (試算)



※「集中工事を実施した場合」に残る規制は、交通事故などで緊急に実施する工事や草刈りなどの道路維持作業のうち集中工事では実施できない想定規制回数です。

3. 主な工事の内容

<安全性向上3カ年計画の工事>

○はく落対策工事

老朽化したコンクリート片が落下しないように、はく落防止対策シートを設置します。



○標識落下防止対策工事

道路上に設置された標識などが落下しないように落下防止対策をします。



<その他の工事など>

○道路構造物の点検

高所作業車等を使用して橋梁や標識などの点検をします。



○舗装補修工事

舗装面の凹凸やひび割れなどを修復します。



4. 道路交通情報のご案内

(1) 工事規制情報

集中工事にあたり、テレビ CM、ラジオ CM、ポスター、リーフレット、集中工事専用 Web サイト、横断幕などによって、工事期間をはじめとする各種の情報を事前にお知らせします。また、工事期間中の渋滞状況など、お出かけ前や通行中に知りたい交通情報についても、ハイウェイテレホン、集中工事専用 Web サイトなどで提供いたします。詳しくは今後当社ホームページ (<http://www.c-nexco.co.jp/>)、リーフレットなどでお知らせします。

中日本高速道路株式会社では、情報板、ハイウェイラジオ、ハイウェイテレホンを使って渋滞情報や工事規制情報を提供させていただくとともに、規制標識や標識車を使って、工事規制箇所のお知らせや安全走行の注意を呼びかけています。これらの情報にご注意して、安全に走行してくださるようお願いいたします。

(2) お出かけ前に入手できる道路交通情報

①集中工事専用 Web サイト

集中工事専用 Web サイトを開設し、工事の概要、所要時間予測、規制情報などをお知らせします。

②日本道路交通情報センターの道路交通情報

道路交通情報 NOW!! (<http://www.jartic.or.jp/>) や電話（電話番号は別紙をご覧ください。）で道路交通情報を入手できます。

③iHighway 中日本（アイハイウェイ中日本）

全国の高速道路交通情報を携帯電話のウェブサイトを利用して、マップや文字でご確認いただけます。また、通行止めが発生又は解除した際にメールでお知らせする「マイルート機能」などをご利用いただけます。



<http://c-ihighway.jp/>



QRコード

④ハイウェイテレホン（電話番号は別紙をご覧ください。）

リアルタイムの主要道路の交通情報（5分更新）を24時間入手できます。携帯電話から「#8162」におかけいただくと、その場所から最も近い地域の高速道路情報が音声で入手できます。

また、音声によるハイウェイテレホンとあわせて携帯電話のウェブサイトでご確認いただける、「目で見るハイウェイテレホン」もご活用ください。

なお、自動車走行中のドライバーの携帯電話の使用は法律で禁止されています。ご利用の際はサービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）にてお願いします。

- ・ 関東・甲信越地方の高速道路情報

<http://www.yokohama1620-c-nexco.jp/main/index.shtml>



QRコード

- ・ 東海・北陸地方の高速道路情報

<http://www.highway-telephone.com/>



QRコード

(3) 走行中に入手できる道路交通情報

- ①道路情報板
- ②ハイウェイラジオ（1620kHz）
- ③VICS（VICS対応のカーナビゲーションなどで、道路交通情報が入手できます）

(4) 休憩中に入手できる道路交通情報

- ①ハイウェイ情報ターミナル（SAなどに設置）

テレビ画面で、分かりやすくお知らせします。

- ②iHighway 中日本（アイハイウェイ中日本）

全国の高速道路交通情報を携帯電話のウェブサイトを利用して、マップや文字でご確認いただけます。また、通行止めが発生又は解除した際にメールでお知らせする「マイルート機能」などをご利用いただけます。

なお、自動車走行中のドライバーの携帯電話の使用は法律で禁止されています。ご利用の際はSA・PAにてお願いします。



<http://c-ihighway.jp/>



QRコード

- ③ハイウェイテレホン（電話番号は別紙をご覧ください。）

リアルタイムの主要道路の交通情報（5分更新）を24時間入手できます。

携帯電話から「#8162」におかけいただくと、その場所から最も近い地域の高速道路情報が音声で入手できます。

また、音声によるハイウェイテレホンとあわせて携帯電話のウェブサイトでご確認いただける、「目で見えるハイウェイテレホン」もご活用ください。

なお、自動車走行中のドライバーの携帯電話の使用は法律で禁止されています。ご利用の際はSA・PAにてお願いします。

- ・ 関東・甲信越地方の高速道路情報

<http://www.yokohama1620-c-nexco.jp/main/index.shtml>



QRコード

- ・ 東海・北陸地方の高速道路情報

<http://www.highway-telephone.com/>



QRコード

- ④その他

SAなどのエリア・コンシェルジュでも交通情報をご案内いたします。

5. 安全対策および渋滞対策

中日本高速道路株式会社では、工事規制箇所・渋滞箇所での注意喚起、連続規制などを実施し集中工事期間中の交通事故防止に取り組んでいます。

また、極力渋滞を発生させないように規制する時間帯を厳選し工事を実施してまいります。

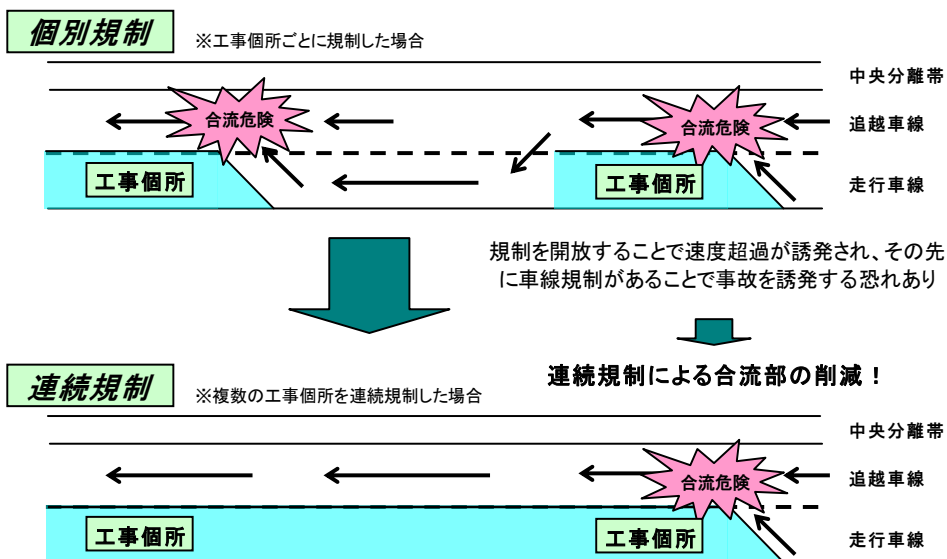
① 渋滞末尾での追突事故防止

渋滞末尾での追突事故を防ぐため、渋滞情報の提供や渋滞に応じて注意喚起の標識車を工事規制箇所の手前や渋滞末尾に配置し警戒にあたります。



② 連続規制の実施など

- ・ 緊急車や故障車の誘導、規制材の点検のため、保安員が常時巡回します。
- ・ 短い区間で工事規制を行うと合流箇所が増え、追突事故の要因となります。そのため、工事を行っていない箇所でも、安全のため連続して規制を行っています。



- ・ 連続車線規制内のお知らせ看板の例



◎ゆとりをもったご利用を

工事期間中は、高速道路や周辺の一般国道などが大変混雑すると予想され、所要時間も通常より多くかかるおそれがあります。ゆとりをもった旅行計画をお立て下さい。

◎ 渋滞末尾での追突事故にご注意を

渋滞時には、渋滞の車列の中や渋滞末尾での追突事故のおそれがあります。渋滞末尾に近づいた際にはハザードランプを点灯し、後続車に合図するなどして、追突事故の防止に心掛けて下さい。



◎ 全席シートベルトの着用を

高速道路上の事故では、シートベルトを着用していない乗員が、衝突の反動で車の外に投げ出されて死亡する場合があります。

運転席と助手席だけではなく、後部座席も含め必ず全席シートベルトの着用をお願いします。(平成20年6月1日より道路交通法が改正され、後部座席のシートベルトの着用が義務付けられました。)

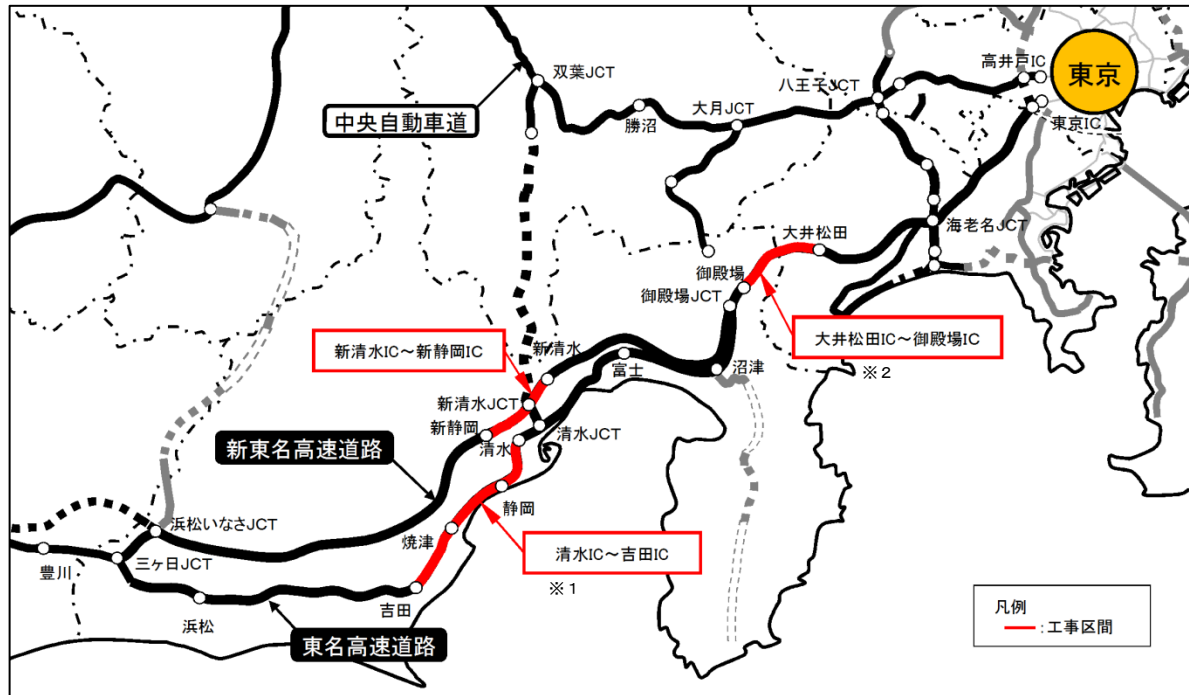


6. 東名集中工事の前後の期間（10～12月）に予定している昼夜連続車線規制

今年度は、安全性向上3カ年計画の最終年であり、安全性向上を目的とする工事量が多いため、下記に示す工事区間において集中工事期間以外にも昼夜連続車線規制などにより工事を計画的に行ってまいります。これらは、ダブルネットワーク区間における工事のため、工事期間中に激しい渋滞は発生しない見込みとなっています。

なお、工事実施日時など詳細については、決まり次第、当社ホームページなどでお知らせいたします。

東名集中工事前後（10月～12月）の昼夜連続車線規制 位置図



※1；静岡付近は東名・新東名高速道路のダブルネットワーク

※2；神奈川・静岡県境付近は東名高速道路左右ルート

以上

道路交通情報のお問い合わせ先

(1) ハイウェイテレホン（5分ごとに最新の情報を24時間案内）

携帯電話からは「#8162 [はい、無事（帰る）]」におかけいただくと、最も近い地域の最新の高速道路状況を自動音声で提供します。

固定電話からは「#8162」をご利用いただけません。固定電話からは、以下のハイウェイテレホンをご利用ください。

東名高速道路情報	東京局	03 (5491) 1620
	川崎局	044 (866) 1620
	横浜局	045 (923) 1620
	御殿場局	0550 (82) 1620
	富士局	0545 (51) 1620
	静岡局	054 (288) 1620
	浜松局	053 (435) 1620
中部地区情報	豊川局	0533 (82) 1620
	名古屋局	052 (709) 1620

(2) 日本道路交通情報センター

道路交通情報 NOW！！（インターネット）

<http://www.jartic.or.jp/> 24時間・5分更新で道路交通情報を提供

日本道路交通情報センターの道路交通情報

電話番号 全国統一番号 050-3369-6666※

※全国どこからでも、最寄の情報センターに接続します。（自動車電話、携帯電話などの移動体通信からは利用できません）

携帯短縮ダイヤル「#8011」